

なぜ、薬物乱用はいけないのか。

1. 脳をおかされて、心も身体もメチャクチャになる。

覚せい剤の場合

- 幻覚・妄想
- フラッシュバックをおこす。
- 血圧が異常に高くなる。
- 静脈に炎症をおこす。
- 強い疲労感や倦怠感、脱力感におそわれる。
- 依存性が強く止められない。

MDMAの場合

- 混乱、憂鬱、睡眠障害、脳卒中、けいれん、記憶障害になる。
- 高血圧になる。心臓の機能不全、心臓発作
- 肝臓の機能不全
- 悪性の高体温による筋肉の著しい障害
- 腎臓と心臓血管の損傷

シンナーの場合

- 記憶力低下、幻覚、妄想、認知障害。
- 歯がぼろぼろになる。
- 視力の低下・失明する。
- 肝臓の一部が死ぬ。
- 生殖器の萎縮。
- 手足のふるえ、しびれ、麻痺。

成長期の青少年には、背がのびない、筋肉がおとろえる、体重が減るなどの症状が現れ、脳やからだの発育をさまたげる大きな原因となります。

大麻(マリファナ)の場合

- 精神障害:大麻精神病(幻覚・妄想など)
- 生殖機能への悪影響
- 肺ガンの誘発

